



# おやまだ

第 34 号

平成28年3月20日



小山田地区の地図に まちづくり構想のテーマをデザインしました

## 特集 小山田のまちづくり

### 小山田の将来について

日頃は小山田地区社会福祉協議会の活動に、ご理解とご協力を頂き、役員一同心より御礼申し上げます。

さて今年の広報は、26年末より連合自治会が中心となり取り組んでいる「小山田地区まちづくり構想策定委員会」の中間報告をメインテーマに編集いたしました。

「小学生のアンケート調査」も含め、検討内容をご理解の上、地区の皆さんが「小山田の将来」について思いを馳せていただければ幸いです。なお、社協の行事については、年間行事カレンダーを各家庭に配布いたしますので、ぜひ皆さんにも参加していただきますよう、お願い致します。

小山田地区社会福祉協議会  
会長 古市 義勝

#### 主な内容

P	
1	表紙 巻頭言
2-3	まちづくり構想
4-5	トピックス
6	専門部活動報告
7	表彰、小山田広場
8	有名人、人口、あとがき

# 小山田地区のまちづくり構想

## 小山田地区まちづくり構想策定委員会

会長 矢田 義秀

平成26年11月に「小山田地区まちづくり構想策定委員会（以下まちづくり委員会と略す）」が約2年間の自治会による準備を経て、各団体の推薦や住民公募の委員で設立し、月に1回程度まちづくり委員会を開催し、まちづくり構想策定を進めています。

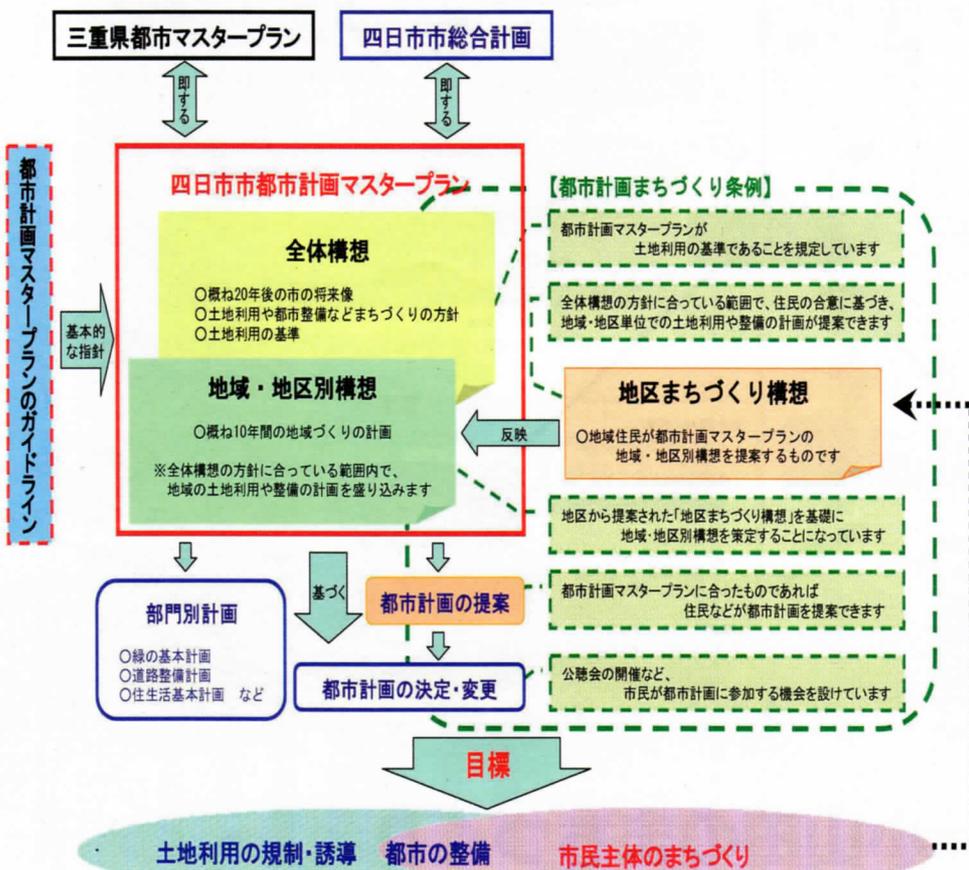
これは、小山田地区の将来について地域住民が主体となり、地域の資源（自然、歴史、文化等）を整理し、将来のまちづくりの目標や方向性を策定し市に提案を行うものです。

提案を受けた市は、構想内容を反映させ、概ね10年間の地域づくりの計画である「都市計画マスタープラン（地域・地区別構想）」を策定することにより、地域住民と市が協働によりまちづくりを行います。

引き続き、四日市市都市計画課及びコンサルタントの助言を受け、議論

をしながらまちづくり構想を策定し、住みやすく明るい活力のある小山田地区にしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

## 地区まちづくり構想の位置付け



## まちづくり委員会経過報告

年・月・日	会議内容
26.11.18	まちづくり構想策定委員会の発足 経過報告、趣意説明、自己紹介 規約承認、役員選出、今後の進め方 等
27.01.28	第1回まちづくり委員会 小山田地区の「良いところ」「悪いところ」
27.02.25	第2回まちづくり委員会 「守ってきたいもの」「育てていきたいもの」 「活かしていきたいもの」「変えていきたいもの」
27.03.25	第3回まちづくり委員会 「資源マップ」「課題マップ」の作成 「守ってきたいもの」等について 取組み方法を話し合う
27.04.15	第4回まちづくり委員会 「資源マップ」「課題マップ」の作成 「文化・人」の分野
27.05.27	第5回まちづくり委員会 「資源マップ」「課題マップ」の作成 「施設・土地利用・交通」の分野
27.06.24	第6回まちづくり委員会 「小山田地区の将来に向けて夢や想いを語る」 カードに整理、キャッチフレーズにまとめる
27.07.22	第7回まちづくり委員会 事前アンケート調査し、「小山田の将来イメージ」 について、一人づつ意見発表
27.08.26	第8回まちづくり委員会 小学生アンケートの結果報告 一人づつ「話し合いたいテーマ」発表
27.09.30	第9回まちづくり委員会 「希望するテーマ」に分かれて話し合う
27.10.28	第10回まちづくり委員会 「希望するテーマ」について、知りたいこと、 調べたいこと、まち歩きで見た場所を話し合う
27.11.25	第11回まちづくり委員会 「安心・安全」「交通手段・便利・快適」 「農業・活気」の3グループに分かれ、話し合う
28.01.20	第12回まちづくり委員会 前回話合った課題について、重み付けをする 「最重要-◎」「重要-O」「普通-△」

## 委員会経過報告

伊藤 卓

平成24年 小山田地区連合自治会でまちづくり勉強会、研修を始める  
平成26年1月 まちづくり構想策定に向けての準備委員会発足  
平成26年9月 まちづくり委員の公募と推薦を行う  
平成26年11月 小山田地区まちづくり構想策定委員会発足

平成27年1月 第1回小山田地区まちづくり委員会開催  
以後委員会は、今年1月まで月1回程度開催しましたが、会議の概要は別表に記載しました。

9月には、次頁の三つを地区の検討テーマとして取り上げ、現在各グループで討議を重ねていただいています。

今後も地区の皆様には、進捗状況や概要など順次報告させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

## 交通手段・便利・快適

辻 高宏

私たちのグループは、「交通手段・便利・快適」をテーマに、子どもや孫の時代まで住み続けたいくなるまちの実現に向けて取り組んでいます。

しかし、私たちのテーマは、直接生活に係わってくるため、良い点よりも、問題点、課題ばかり上がってくるのが現状です。例えば、バスが近くを走っていない、バスの便数が少ないため、利用しづらい。商業施設がないため、買物が不便。小山田地区は南北道路がないため、9町での交流、つながりが少ない。市街化調整区域の規制緩和が始まるが、息子や孫たちは、すでに他

地区で住宅を建てているため戻って来ない等々あります。

これまでも、連合自治会や各団体からも、現状の解決に向けて、市や県に対して要望が出されていますが、なかなか実現に至らない難しいテーマです。今後は現状を更に詳しく調べ、課題解決に向けて取り組んでいきます。



## 安心安全について

矢田 正喜

「人とのつながり」「命を大切に」「人権を守り、住みよい町、住みたい町づくり」をグループテーマとして会議を積み重ねています。

現在、検討課題として①自治会活動の活性化②高齢者支援を始めとする生活支援について③子育て支援④健康維持・増進について⑤防災・防犯について話し合っています。

具体的には、自治会活動を含め各種団体への参加活性化をどう進めるか！高齢者の生活支援は何が必要で何が出るのか？等それぞれの委員の考えを出し合いながら、検討課題を実現するため知恵を出し熱い討論を繰り返しています。

農業活気グループ、交通便利快適グループとコラボしながら、小山田地区まちづくり構想の策定に向け8名の委員で奮闘しています。



## 農業活気について

古市ひとみ

朝風かおる 小山田の緑にもえる お茶きよく 鈴鹿の山を 見渡して

——小山田小学校校歌より——  
小山田小学校の子ども達へのアンケートで、「小山田地区の好きな所は？」の回答で一番多かったのは「自然の豊かさ」でした。『困っている事は？』には、「害獣・ゴミ・荒れている田や畑」。『十年後の小山田は？』には「自然がいっぱいできれいな町であってほしい」という願いも書かれていました。

- ・ 農業の活性化（十年後の展望）
- ・ 農業後継者（就農者）不足の解消
- ・ 地域の特産品作り・ブランド化
- ・ 地産地消（産直・食育）
- ・ 農業体験
- ・ 自然資源の保護・推進
- ・ 獣害・荒地地・不法投棄対策

豊かな自然広がる活気ある小山田まちづくりの為に、大きな目標を掲げ、小さな事から取り組んでいきます。ご意見、提案等ぜひお聞かせ下さい。



## 小学生アンケート調査

質問1		小山田地区の好きなところ、良いところなど	
自然・景観	自然がゆたかで、昆虫や花などがいっぱいいる	46	
	景色が良く空気がきれい、病気になることがない		
行事	茶畑がいっぱいあって、農産物もとれる	26	
	地区の運動会など、たのしい行事がいっぱいある		
人間関係	各町に神社があり、祭りや行事がたのしい	24	
	夏休みの行事が楽しいので好きです		
施設	登校している時に、道路横断を見守ってくれている	22	
	地域の人が優しく、仲良くしてくれる		
お店	イベントが多いので、友達と遊べる	18	
	小学校がきれいで、遊具もいっぱいあって楽しい		
安全・安心	各町にも公園があって、友達と楽しく遊べる	14	
	楽しくスポーツができる所が多い		
質問2		小山田地区の困っていること、良くないところなど	
買い物	近くに大きなスーパーなどがない	44	
	ノートやえんぴつなど、近くに買える店がない		
遊び場・施設	近くに大きなスーパーなどが多い	43	
	地区内に広くて、施設の整備された公園がほしい		
安全	ゲームセンターがほしい	34	
	図書館がほしい		
交通	車がよく走る、歩道を広くしてほしい	29	
	信号を渡る時、無視して走る車がある		
環境	信号がとどき出てきて、こわいのでなんとかして	16	
	不審者がよく出る		
その他	バスをもっと通してほしい	8	
	学校が家から遠く、坂道が多い		
質問3		10年後に、こんな小山田地区にしたいと思う	
便利	市内の道路がせまく、ガタガタしている	43	
	公園やお店が多くなって、自然もある町に		
元気	木や草が多いので、切ってほしい	25	
	子供が元気よく過ごせる地区		
環境	バイクの音がうるさく、道にタバコが捨てられている	21	
	田畑が広がり自然がいっぱい、今のままでほしい		
楽しさ	季節によって自然の木の色が変わる地区に	17	
	楽しくて笑顔があふれる地区に		
施設	自然がいっぱいで、楽しいまち、ペットショップもある	17	
	若者のため多くの本がそろっている図書館がある		
きれい	プールや娯楽施設のある施設がある地区	9	
	ゴミが落ちていたら、だれでもひろう人がいる町		
安全・安心	ゴミがなく、花がいっぱいさいている地区	22	
	地域の人も、家族のような付き合いができる地区		
		おじいさんおばあさんを大切にしている地区	

# 保健体育部



運動会

出前講座



駅伝大会

# ふれあいフェスティバル



出前講座

# 青少年育成部



親子社会見学

YPOパーティー

視察研修

写真の焼増しを希望される方は団体事務局まで  
連絡してください。TEL 059-328-3320

# おやまだ トピックス

## 文化広報部

## 文化祭



サルビア

一人暮らしの方へのお弁当作り

グランドゴルフ大会

子ども会

## 人権・同和

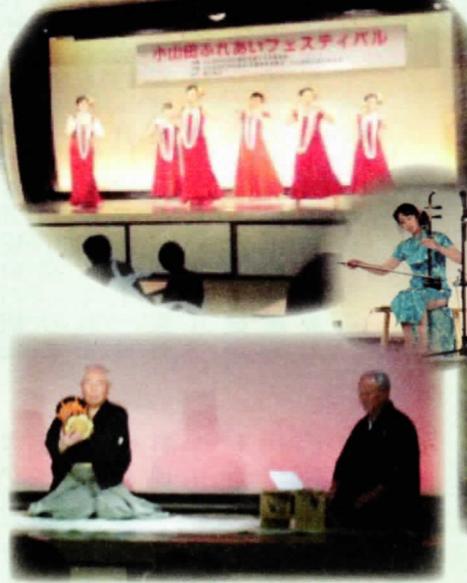
## 生活福祉部



人権コンサート

視察研修

啓発活動



## 女性部

味ご飯の炊き出し  
(文化祭にて)



寄せ植え教室



# 各専門部の活動

## 保健体育部活動報告

須藤 成則

保健体育部では今年も6月に青山里会の方に健康守り隊出前講座を、10月には第41回小山田地区大運動会を開催致しました。健康守り隊出前講座では作業療法士の方に何処でも簡単に出来るストレッチと筋力トレーニング方法を教えて頂き、更に音楽療法士の方には正しい発声方法と、ハーモニカや三味線等の楽器を使って懐かしい童謡、歌謡曲を楽しく指導して頂きました。今後も健康維持するには、自分に適したストレッチを毎日続ける事と、極力ストレスをためない事だそうです。

## 生活福祉部活動報告

岸本 久義

一、出前講座(子供の虐待防止)の開催  
「悪質な手口によるサギ商法」に続き、本年は深刻な社会問題となっている「子どもの虐待防止」について家庭児童相談所の安田さんをお招きし、さまざまな虐待の現状と対処法等について講演をいただきました。子どもの虐待防止には、私達の身近な問題として情報の共有と連携が肝要であり一丸となり取り組んでいかなければならないことを再認識致しました。

二、ふれあいフェスティバルの開催  
毎年11月23日(勤労感謝の日)に開催されますこの行事も38回を迎えることができました。本年も一人暮らしの高齢者、青山里会施設入居者合せて102名の方々をお招き致しました。開催にあたっては、連合自治会、地区社協、青山里会等、多くの皆様のご協力を賜わり、大正琴やフラダンス等のアトラクション、ビンゴゲーム、昼食会を開催し、楽しい、ふれあいの一日を過ごしました。

## 青少年育成部活動報告

中村 實

青少年育成部は一月の行事をもって無事平成27年度の活動を終える事が出来ました。これも小学校PTA・中学

校PTA・子ども育成会・各団体の皆様のご協力のお陰だと感謝しております。

7月14日 加富神社・天王祭祭礼補導

神社内と外回りに分かれ巡回

8月6日 小山田温泉夏まつり巡回

民生児童委員も協力

8月9日 親子社会見学

ラグーナテンボスにて親子・家族の絆を深めた

10月18日 地区運動会

部長が仮装して場内をパレード

11月1日 地区文化祭

焼きそばとじゃがカラと飲物の出店販売

11月14日 YPOパーティー

西陵中学校体育館で、西陵中音楽部

小山田鼓笛隊の演奏、自転車の新交通ルールの講習会を実施

1月19日 視察研修

京都医療少年院を視察

## 文化広報部活動報告

田中 てる子

11月1日に地区文化祭が青空のもと開催されました。子ども育成会の駅伝大会・鼓笛隊演奏・小山田学童「ひまわり」の子ども達が歌を歌ってくれました。各部会の「食べ物コーナー」は行列ができる程盛況でした。体育振興会の「グラウンドゴルフ大会もあり、花や駄菓子販売もありました。午後からは小山田消防分団の消防車の展示・子ども消防服を着ての撮影会も好評でした。センター内では、写真、書道、

手芸品、編み物、寄せ植え、菊の鉢物等々、力作揃いを多くの方に観ていただきました。事前の準備等関係者の方々には多大なご協力をいただき、幅広い年代層に喜んでいただきました。

11月28日はサークル活動発表会「サルビア」があり、優雅なフラダンス、息の合ったウクレレ演奏、青山里会の

歌謡曲からアメリカンポップの歌があり、太極拳はゆっくりとした動作・呼吸法が紹介されました。また三味線・小太鼓の迫力ある演奏で大いに盛り上がりました。観客の方には充分に楽しんでいただきました。

12月には女性部が中心となって作った味ごはんを民生子育ての方の協力を得て一人暮らしの方にお配りし大変喜んでいただきました。

## 女性部活動報告

北尾 喜子

女性部では毎年、女性ならではの日々の生活にマッチングした様々な研修や催しを考えています。

今年度も文化祭に出店や出店したちぎり絵や寄せ植えや味ご飯の販売などはとても好評を頂きました。

また、郷土料理「ガラ」作りにも挑戦したり、この

一年も多様な活動を活発に行ないました。



# おめでとうございます

◇四日市市明るい選挙推進協議会

萩 伸元さん(鹿間町)

◇都市緑化関係功労者表彰

和無田町自治会

◇四日市市老人福祉大会

敬老功労者 市長表彰

戸田 隆夫さん(内山町)

◇四日市市スポーツ推進功労者

矢田 純さん(西山町)

◇四日市市社会福祉協議会

四日市市社会福祉大会会長表彰

矢田 俊巳さん(内山町)

◇四日市市社会福祉協議会

会長感謝

平尾 充子さん(山田町)

◇三重県消防協会 会長表彰

団員 矢田 英孝さん

団員 加藤 誠さん

◇三重県消防協会北勢支会会長表彰

団員 伊藤 正也さん

団員 後藤 勝壽さん

◇四日市市長感謝状

班長 伊藤 正美さん

班長 矢田 恵さん

## 小山田広場



### 学童保育所の現況紹介

平山 英樹

小山田地区の皆さん、こんにちは。4月に開設しました、小山田学童保育「ひまわり」です。

山田町高齢者若者センターをお借りして指導者9名のもと1年生から6年生26名の児童が利用しています。

四日市市の学童保育所は、保護者にて立ち上げ運営する民設民営という形態で成り立っているため、長年立ち上げる事が出来ず小山田地区は四日市内で学童の無い最後の地域でした。

7月の学童開所式では、沢山の地域の方々にお祝いをして頂きました。ま



た、山田町自然を守る会主催のひまわりの種まきや、向山橋の開通式、地区運動会や文化祭等、地域の様々な行事に参加させて頂きました。

まだまだ手探りのため日々勉強ですが小山田地区に長く続く学童にしていきたいと思えます。

### 「ひだまりサロン」の二年

矢田 宏子

小山田地区は四日市市でも高齢化率が高く、一人暮らしや高齢世帯が多くなっています。そこで高齢者の方々が気軽に集まりお茶を飲みながら、楽しく話ができる場所として、山田町に「ひだまりカフェサロン」を、昨年1月26日にオープンしました。

一年がたち、これまでの利用者総数689名、一回当たりの利用者数は約30名です。カフェの運営は山田町の民生委員2名と主任児童委員、山田町女性の会有志が当番で活動をしています。また、傾聴同好会南支部の方たちにもボランティアで参加して頂いています。

オープン初日は何人の方が来て頂けるか不安と期待でいっぱいでしたが、地域の自治会、老人会のご理解ご協力を頂き会場は満員となり、スタッフ一同ホッと胸をなでおろしました。

カフェでは二胡や青山里会の音楽療法士による演奏会や健康体操を取り入れています。楽しかったと笑顔で帰って行かれる姿を見て、これからも色々な行事や季節に合ったおもてなしができるよう頑張っていきたいと思えます。

### 地区老人会の活動紹介

山家 多喜男

私たちの暮らしている小山田地区は、田畑や豊かな自然が広がり、昔からの人間関係を大切に守っている、高齢者が生活するには恵まれた地域である。

したがって四日市市内でも高齢化率が34%と一番高く、その高齢者が老人会に加入している割合が65%と高いので、今後益々進んでいく高齢化による諸問題を解決するには、一番ふさわしい組織だと思っている。

そこで、地区老人会が中心となって平成28年度から「会員相互の助け合い活動」を推進したいと考えている。

その為には各町老人会会員の現況を確認する必要がある、日頃の見守り活動から確認できる範囲で調査したところ、別表のような結果が得られた。

これらの結果を参考にしながら、各町それぞれの状況に応じて生活支援活動の輪を広げて行き、同じ老人会仲間の生活の質の向上に努めていきたいと考えている。

小山田老人会「助け合い活動」 現況調査-1

町名	性別		年齢					家族構成		健康状況		
	男	女	60代	70代	80代	90上	単身	同居	健康	在宅	入院	
山田第一	56	74	14	50	44	21	18	106	80	1	11	
山田第二	75	84	18	78	46	17	5	127	132	1	8	
内山町	30	32	38	9	10	5	0	56	48	5	0	
堂ヶ山町	66	80	56	47	34	9	0	137	141	2	4	
六名町	30	29	15	19	21	4	12	47	45	1	5	
和無田町	35	37	12	32	26	2	2	70	60	0	3	
鹿間町	55	68	7	51	51	14	17	98	89	2	3	
西山町	31	51	2	33	34	13	2	73	78	0	2	
小山町	69	69	47	55	30	6	6	131	117	9	4	
全体	447	524	209	374	296	91	62	901	790	21	40	
比率%	46	54	21	39	31	9	6	94	93	2	5	

## おやまだ桜まつりのご案内

平成24年4月に、小山田地区ボランティア活動により整備された「里山公園・竹の広場」の開園を記念して、市民センター広場の桜の大木(推定樹齢80年)の名前を公募し、「おやまだ桜」と命名し、第一回「おやまだ桜祭り」を開催しました。

その後、毎春満開の桜の下で桜祭りを続けていますが、年々開花の勢いも弱り、樹体も枯れ枝が目立ち始めたので、今年は5周年を記念して、桜見物のエリアを小学校校庭の桜(樹齢50年が10本)まで広げ、整備することとしました。

ぜひ今年の「おやまだ桜祭り」をご期待ください。



小学校校庭の桜並木

## 小山田出身の有名人



**坂井 克行さん(27)**  
出身地 西山町

早稲田大学卒  
豊田自動織機所属  
2014年仁川アジア大会  
7人制ラグビー金メダル  
2016年リオ五輪  
7人制ラグビー日本代表に  
選出される



**矢田 旭さん(24)**  
出身地 山田町

明治大学卒  
名古屋グランパス所属  
プロサッカー選手  
グランパスアカデミー出身  
プロ2年目の昨シーズン  
全試合に出場  
好きな言葉 日々前進



**矢田 恵梨子さん(27)**  
出身地 山田町

京都精華大学マンガ学部卒  
ちばてつや賞 優秀新人賞  
新人コミックス大賞 入選  
月刊スピリッツにてデビュー  
今年7月に四日市公害を  
題材にしたマンガを出版

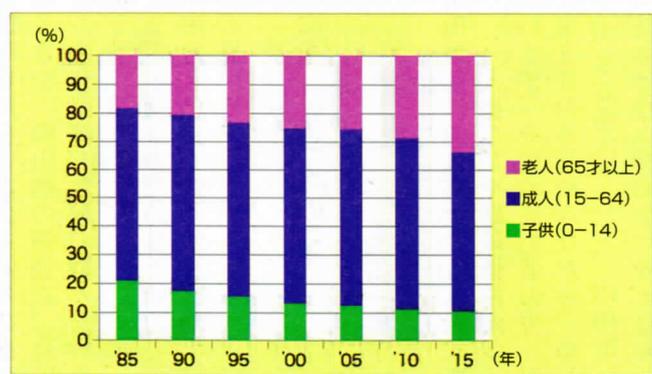


**矢田 百恵さん(18)**  
出身地 山田町

三重県立四郷高等学校卒  
2016ミス・ユニバース・  
ジャパン三重大会優勝  
2016ミス・ユニバース・  
ジャパン日本大会ベスト16  
今後地域のイベントに出演  
する等で活躍されます。

皆さんの今後のご活躍を  
地区民一同ご期待いたします。

## 地区の年代別人口比率の推移



## あとがき

今号は、「小山田のまちづくり」を中心に編集しました。

小山田の将来に向けて、すばらしい構想を提案されますよう、住民の皆さんと共に、ご期待しております。

お忙しい中、多くの皆さんに投稿していただき、ありがとうございました。

(文化広報部長 田中 てる子)

小山田地区 町別人口

町名	世帯数	総数	男	女
内山町	61	158	78	80
小山町	174	477	244	233
鹿間町	315	756	357	399
堂ヶ山町	142	412	199	213
西山町	241	620	292	328
美里町	66	172	84	88
山田町	720	1561	710	851
六名町	58	133	71	62
和无田町	127	339	161	178
計	1904	4628	2196	2432

年齢別人口 28.01.01現在

年齢	総数	男	女
0~9歳	289	130	159
10~19歳	386	182	204
20~29歳	393	170	223
30~39歳	425	223	202
40~49歳	572	303	269
50~59歳	605	289	316
60~69歳	785	404	381
70~79歳	605	292	313
80~89歳	443	177	266
90歳以上	125	26	99